

2002年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦募集

日本気象学会は、研究費・研究環境に恵まれないなかで研究・調査に努められている方を奨励するために、「日本気象学会奨励金」制度を1970年に設けました。その後、小・中・高等学校で地学教育に従事している先生のなかで、特に実践的な気象教育を進めている方も奨励できるよう対象を拡げました。1998年に「奨励金」を、表彰に重点を移した「奨励賞」に改めました。引き続き3件程度を表彰します。

日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦委員会は、奨励賞受賞者選定規定に基づいて、候補者を理事会に推薦します。つきましては、広く会員からの推薦を募りますので、次の要領によって受賞候補者をご推薦下さい。自薦も歓迎します。なお、候補推薦は、常時受け付けることと致します。本募集は日本地学教育学会にも通知を依頼しています。

2001年12月

記

締切：2002年2月28日（木）

送付先：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4
気象庁内 日本気象学会事務局気付
奨励賞受賞候補者推薦委員会

用紙：A4判縦、横書き

推薦書および添付資料

1. 研究題目（推薦対象となる研究調査または教育活動の内容を簡潔に示すもの）
2. 受賞候補者氏名、ふりがな、勤務先、職名、連絡先、略歴
3. 推薦者氏名、印、勤務先、職名、連絡先（自薦の場合でも、必ず推薦者を付けること）
4. 推薦理由（1,500字以内）
（受賞候補者の研究環境（指導者、研究時間、研究費等）について触れること）
5. 研究成果の概要（1,500字以内）
これまでの研究調査または教育活動に関した出版物、報告、資料等（のコピー）を添付する。

募集概要

1. 気象学・気象技術に関するテーマについての研究・調査、および現場における気象教育の実践、教材の開発など気象教育に関連した研究調査を対象とする。（研究としての完成度の高さは必要条件ではない）

2. 研究環境（指導者、研究時間、研究費）に恵まれていないことが条件である。従って、大学あるいは研究機関に勤務または在学し、経常あるいは特別研究費の配分を受けて気象学の研究に従事する者は、原則として奨励賞の対象外である。
3. 選考には、過去の調査・研究・実践の経歴およびその内容を重視する。関連学会、関連研究会や、関連機関の調査研究会等に発表または投稿がなされていることは、業績の評価を示す材料として考慮する。
4. 2002年度の奨励賞贈呈は、秋季大会（札幌、10月9～11日予定）で行う。

1998年までの「奨励金」受領者

(70) 長野美文, 久保田 効, (71) 山川 弘, 竹内丑雄, (72) 杉山清春, 竹内 新, 地迫良一, 深津 林, 清水喜允, (73) 加藤一靖, 小岩清水, 村松照男, (74) 矢野兼三, 内山文夫, 櫃間道夫, (75) 岸田和博, 鈴木和史, (76) 山田幹夫, 力武恒雄, 松村三佐男, (77) 小形 明, 宮川和夫, 永沢義嗣, 佐々木芳春, (78) 島村泰正, 伊豆味正吉, 春日 信, 浦野 弘, (79) 木村 悠, 坂上公平, 小柴 厚, (80) 山中 博, 若原勝二, 中井公太, 横山 博, (81) 細野正俊, 西本洋相, (82) 西田耕造, 山内博行, 原嶋宏昌, (83) 田頭正広, 渡部浩章, 鈴木欣也, 丹 英二, 長島 真, (84) 平 隆介, 加藤敏彦, 柴山元彦, (85) 中田隆一, 水野 量, 名越利幸, (86) 大奈 健, 江上 公, 半田 孝, 瀧島幸市, (87) 入田 央, 三品 博, 柳原保志, (88) 大野木和敏, 銘苅真正, 金城勝重, 橋本雅巳, (89) 松本崇司, 松田耕治, 塩澤定道, 有賀公平, 西銘宜正, (90) 横田寛伸, 松村 哲, (91) 槇野泰夫, 浅野浅春, 岡田哲也, 居島 修, (92) 中田裕一, 川野 浩, 今 勝義, (93) 木俣昌久, 吉田洋一, 下畑五夫, 植田 隆, 古川善朗, (94) 前田 宏, 石原昭史, 裏川一雄, (95) 小沢英司, 河合宏一, 中吉一行, 西岡佐喜子, (96) 四宮茂晴, 大鹿清司, (97) 山下龍平, 花宮廣務, (98) 上田崇裕, 金森恒雄, 坪田幸政

2001年までの「奨励賞」受賞者

(99) 須田卓夫, 松浦健次, (00) 加藤 廣, 黒良龍太, (01) 出口 一, 大久保 篤, 加治屋秋実

日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦委員会
藤部文昭・岩嶋樹也(担当理事), 城尾泰彦, 高野 功,

高橋忠司, 名越利幸.



教官（東京大学気候システム研究センター）の公募

東京大学気候システム研究センターでは、下記の要領で気候モデリング研究部門海洋システムモデリング分野の教官を募集いたします。

記

1. **公募人員**：気候モデリング研究部門海洋システムモデリング分野 教授1名
2. **職務内容**：海洋システムのモデリングの研究と教育。それによって次世代型の数値海洋モデルを作成する。様々な海洋過程を気候システム研究に役立つ形でモデル化し、それらを結合して海洋モデルを構築する。サブグリッドスケールの現象のパラメタリゼーション、大気海洋結合過程、深層循環過程、海水モデル、生物・物質循環過程などが重要な研究課題である。
3. **応募資格**：博士の学位を有する者、国籍は問わないが、研究・教育業務に差し障りが無い程度に日本語が使えること。
4. **応募方法**：自薦もしくは他薦
5. **着任時期**：決定後、できる限り早い時期に着任のこと。
6. **提出書類**：
 - (1) 略歴書（学歴および職歴）
 - (2) これまでの研究業績の概要（A4用紙3枚程度）
 - (3) 研究業績目録（査読論文とそれ以外の総説、著書などに分類）
 - (4) 主要な原著論文別刷り（コピー可）3編以内
 - (5) 自薦の場合は今後の研究・教育の計画と抱負、他薦の場合は推薦状（A4用紙2枚程度）
 - (6) 応募者に関する所見を伺える有識者2名の氏名、連絡先
7. **応募期限**：平成14年3月15日（金）必着
8. **書類提出先**：

〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1
東京大学気候システム研究センター事務室
【封筒に「教官応募書類在中」と朱書し、郵便の場合は書留で郵送して下さい。応募書類は返却しません。】
9. **問い合わせ先**：

気候システム研究センター教授 中島映至
電話：03-5453-3959, Fax：03-5453-3964,
電子メール：teruyuki@ccsr.u-tokyo.ac.jp
公募のお知らせはホームページにても見られます：<http://www.ccsr.u-tokyo.ac.jp/>